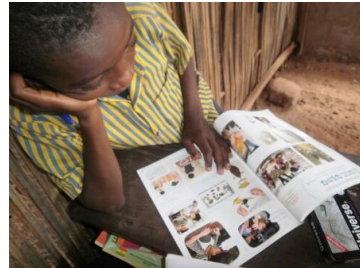
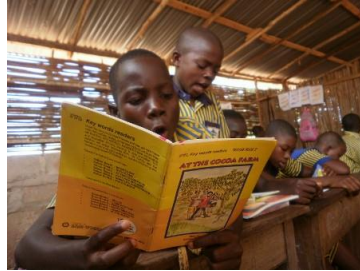
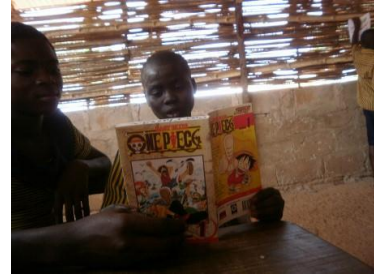


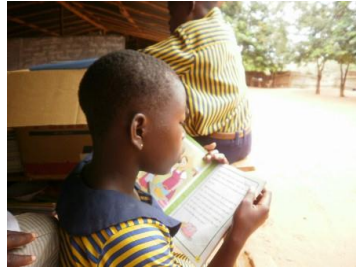
## 図書室開設プロジェクト Vol.19 (06/10/2011)

### ★ 段ボール箱図書館は、やっぱり不便 ★

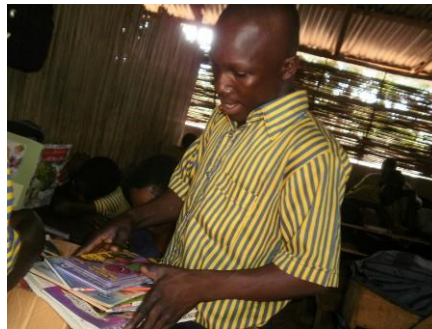
新学期始まり、平日は火曜日をライブラリーデーとして確立してしばらく運営していきたいことをトビィに相談しました。もちろん毎度のことですが即オーケイ。フリータイムの時のライブラリータイム。放課後の1時間をライブラリー開室としての活動です。



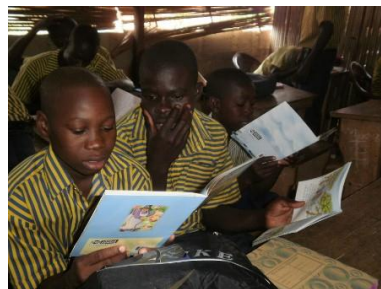
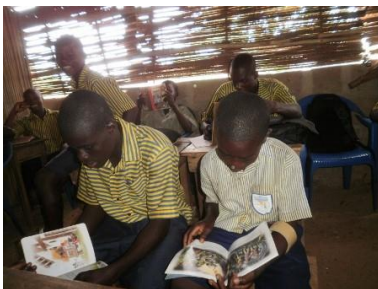
上記8枚の写真は、9月13日(火)の時のものです。子どもたちのこんなに良い顔を見ているにもかかわらず、私には悩みが生じていました。いつまで段ボール箱図書室運営するのだろうか？この日、学校に持って来た段ボール箱は2箱。私の村で寝泊まりしているゲストハウスにはまだまだ本が段ボール箱に入って待機しています。本は現在ある程度、種類分けしていて、持ちこんだ2箱は、前回より出した本、日本の教科書。子どもたちに人気のあるアフリカ民話などで、ガーナの教科書やそのほかの本はゲストハウスの段ボール箱の中。もっともっと子どもたちにいろんな本に触れてもらいたい。・・・それに、段ボール箱での管理は、本を雑多に扱う(本を投げ入れる)子どももいます。これは子どもに限らないのかもしれませんが。トビィも校長先生も、読み終えた本は段ボール箱に投げ入れます。本が雑多に扱われるのがすごくイヤだ。本は、知識。本は脳。そんな思いも働き、雑に本が扱われる度、もし、棚があればきちんと整理整頓するのだろうか？と思いました。



何度も伝えてしまうけれど、子どものこうした顔が好き。本を真剣に見ている子どもの瞳には明日が見えていると思う。



子どもって、私の事ちゃんと見ているんだなあ〜と毎回思う場面もあります。言わなくてもこうして本の整理整頓係がうまれます。(9月20日より)



どのこもみんないい顔!

日にち	時間	クラス (人数)	備考
9月13日	12:50~14:00	5・6合同(34人)	
13日	14:00~15:00	4 (16人)	ライブラリーとしての開室でしたがクラス4のみ
9月20日	11:00~12:10	4 (23人)	日本の教科書大人気
20日	13:00~14:10	ホーム1.2(30人)	薄暗い教室で大丈夫なのかな?
20日	15:20~16:00	8人	放課後図書室開室

合計 111人

集中して出来る環境がほしいという思いでそろばん教室が欲しいと感じていましたが、図書室も欲しいという思いを日々切々と感じています。 報告者：TOSHIKOabuna